

最新ニュースを毎朝読者の元へ！ 誇りとともに責任のある仕事



高知で働く先輩
No. 19

株式会社高知新聞総合印刷

矢野 圭輔さん(出身地/高知市)

【こうちしんぶんそうごういんさつ】

会社・仕事の魅力

- 高知県随一の県域日刊新聞を印刷
- 最新高速オフセット輪転機を設置
- 現場で1年間の新人教育期間

MESSAGE

高知で働きたい方へ メッセージ

学ぶ意志を持って前に進めば
技術も知識もついてくる

高知商業高校出身なので、機械を扱うことに苦手意識がありました。これを克服しようと毎日努力。入社したころに比べ、できることが増えてきたと思えるようになりました。努力が大事です。

郷土紙に携わって高知に愛を込め、みなさんも自分の思いや力を仕事を通じて高知のために



チームで作り上げる新聞。読みやすくニーズに合った紙面をめざして

全国でも屈指のシェアを誇る「高知新聞」の印刷をメインに、あらゆるジャンルの印刷物を取り扱う「高知新聞総合印刷」。スピーディーで色鮮やかに印刷できる最新高速オフセット輪転機を大規模に構える工場は、地震や津波などの影響を受けにくいよう標高48メートルの高台に建てられた「高知新聞まほろばセンター」内にある。矢野さんは、高校3年生の夏休みに職場見学に訪れた時、新聞が印刷されているのを初めて見て、只々「おもしろそうだな」と思った。時間をかけた丁寧な説明と、「商業系の高校からでも手取り足取り教えるから大丈夫」との言葉で安心して入社を決意することができた。現在、印刷オペレーターとして勤務。新聞は、藍・紅・黄墨の4色のインクで印刷し、色見本に合わせながら色の再現性

をインクの濃度や量で微調整する。文字・写真の色ずれ、紙の揃い具合などもチェックし、より読みやすい紙面づくりに努めている。印刷だけでなく、最新の機械に対応する技術を磨いたり、故障に備えたメンテナンスも大事な業務だ。自らの手で作業することによって幅広い技術や知識が身に付き、スキルアップできる点がこの仕事の魅力だという。「朝刊を無事にお客様に届けられるように印刷することが仕事の全て。自分にとって、とても大きな仕事です」と矢野さん。責任もプレッシャーも大きいが、やりがいも大きい。入社6年目の今も現状に満足せず、日々成長を意識して仕事に取り組んでいる。そして、これまで先輩たちに助けられ培ってきたものを、今度は自分が後輩たちに伝えていきたいと思う。

DATA



株式会社 高知新聞総合印刷

高知県南国市蛸が丘1-2-3 TEL/088-862-4811
 ▷代表取締役社長/松島 健 ▷創業/昭和21年
 ▷売上高/21億円 ▷従業員数/89名
 HP/http://www.kochi-insatu.co.jp

HPをチェック

